

2019年12月2日

各位

会社名 NISSHA 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
 (コード番号 7915 東証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人
 (TEL. 075-811-8111)

合弁解消および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2019年12月2日開催の取締役会において、中国の合弁会社について合弁関係を解消することを決議いたしました。当該合弁解消に伴い、2019年12月期において特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁解消の理由

当社は、2017年3月、中国大手のガラス加工メーカーLens Technology Co., Ltd.、およびその傘下にあるLens International (HK) Limitedとの間に合弁会社Nissha and Lens Technologies (Changsha) Company Limitedを設立いたしました。しかし、設立以来スマートフォン向けの需要の低迷により本格稼働には至っておらず、今後も両社間で協業するメリットが少ないとの判断から、合弁関係を解消することいたしました。

2. 合弁解消の内容

当社は、合弁会社に対する出資持分20%全部をLens International (HK) Limitedに譲渡する予定です。

(参考)合弁会社の概要(合弁契約解消前)

(1) 名 称	Nissha and Lens Technologies (Changsha) Company Limited
(2) 所 在 地	No.7, Kangping Road, Liuyang Economic and Technological Development Zone, Changsha, Hunan, China
(3) 代表者の役職・氏名	董事長・周群飛(Zhou Qunfei)
(4) 事業内容	タッチセンサーの生産・販売
(5) 資本金	10百万米ドル(1,114百万円)
(6) 設立年月日	2017年3月
(7) 決算期	12月期
(8) 純資産	非公開(注)
(9) 総資産	非公開(注)
(10) 出資比率	Lens Technology Co., Ltd.:70%、Lens International (HK) Limited:10%、NISSHA 株式会社:20%

(注) 純資産、総資産につきましては、当該会社が非公開会社であり財務諸表等を公開していないため記載していません。

3. 特別損失の計上

これまでに発生した工場立ち上げ費用(設備投資含む)の一部負担により、2019年12月期において約1,500百万円の特別損失を計上する見込みです。

4. 今後の見通し

本件特別損失につきましては、2019年12月期通期(2019年1月1日～2019年12月31日)の連結業績予想には織り込んでいません。本件が業績に与える影響等については、他の要因も含め現在精査中であり、見通しが確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上